

平成23年度 特別支援専門部活動報告

<上山高等養護学校の実践について>

1 実践にあたって

下写真の製作治具を考案して使い、2×4材を使ってガーデンテーブルを製作した。



①



②



③

①の治具で脚部を製作し、②の脚部組み立て治具を用いて③のように脚部を完成させる。



④



⑤



⑥



⑦

天板を④の治具に⑤のようにのせてベルトサンダーで面取りを行う。⑥のネジうち治具を用いて天板を脚部に接合して⑦のように製品を完成させる。

2 活動より

治具を用いることによって正確性と作業効率が上がり、同じ規格で量産できるようになった。また、作業姿勢が良くなったことで安全性が高まった。

<村山特別支援学校の実践について>

1 実践にあたって

作業学習の木工班ではベンチやフラワースタンドの製作している。組み立ての時に木工用ボンドで固定してから木ねじで接合しているが、乾燥中や製作途中でずれてしまうことがあった。このようなミスを防止するために長めのクランプを購入して、作業を行った。

2 活動より



このクランプを使うことで横幅の広いものをしっかりと固定でき、正確に製作できるようになった。長いクランプではあるが軽量で生徒にも扱いやすい。また道具箱の補修の際にも大変重宝している。